

令和２年度 第１回弥富市都市計画審議会 会議録

日 時 令和２年12月24日（木） 午前10時から午前11時まで
場 所 弥富市役所 本庁舎３階 大会議室ＡＢ
委 員 大原 功委員、三浦 義光委員、伊藤 信行委員、服部 知治委員、
東嶋 とも子委員、平野 隆久委員、黒宮 薫委員、高橋 忠委員、
八木 春美委員、竹川 彰委員、大村 真也委員
弥富市 安藤 正明市長、村瀬 美樹副市長
事務局 大野建設部長、梅田都市計画課長、高柳主査、大河内技師

１．開会

２．市長あいさつ

３．審議会委員紹介

４．会長選出 指名推薦より、服部知治委員が会長選出

５．会長あいさつ

６．議題

議案第１号 名古屋都市計画区域区分の変更について

議案第２号 名古屋都市計画臨港地区の変更について

議案第３号 名古屋都市計画用途地域の変更について

—事務局説明—

○質疑応答

A委員：今回の埋立によって、市に入る固定資産税はいくらか。

事務局：現時点で、土地の評価等がされていないため、わからない。
また、どんな建物が建つのかによっても税収が変わってくる。

A委員：どうやったら税収が入るのか、算定しなければならない。これだけ埋めるとかなりの税収が入ってくると思う。手続きを出来るだけ早くやってもらった方がいい。

B委員：ここに進出する企業は決まっているのか。名古屋港近傍の企業が来るのか。

事務局：名古屋港管理組合より、進出企業はまだ決まっていないと聞いている。今後、公募等で決まっていくと考える。

B委員：現在、当該工業地に入っていない企業も買うこともあるのか。

事務局：進出できる企業は決まっており、港に関係する企業しか来ない。
港での取引が過半以上の企業というような縛りはあると思われる。
また、分区条例により、建てることができる建物も規制がある。

B委員：工業系の市街化区域は、条件が合えば増やすことができると思うが、市街化区域をあとどの程度増やすことができるのか。

事務局：現在、工業系の市街化区域の未利用地はほとんどない状態であるため、今回、工業系の市街化区域を増やすものである。

会 長：その他にご意見等がありますか。

特になければ採決します。議案第 1 号、第 2 号、第 3 号について、
原案通りで異議ないでしょうか。

— 議案第 1 号、第 2 号、第 3 号 採決 —

(異議なし)

7. 報告事項

- (1) 弥富市総合交通戦略（案）について
- (2) 弥富駅周辺地区の整備について

8. 閉会